題材「長野県の伝統工芸品を知ろう」（第3時）

1 本時の学習計画 ○時間中の第3時

(1) 学習のねらい

前時の学習で、長野県には自分たちの知らない市町村やいい物があると知った子どもたちが、戸隠の竹細工について知る活動を通して、伝統工芸品の魅力や現状に気づき、長野県の魅力の一つとして各地の伝統工芸品があることがわかる。

(2) 本時の学習材

戸隠の竹細工

- 長野県の魅力についてさらに調べていこうとしている子どもたちが、第1時に提示された木曾の木材で作られた漆器が伝統的な工芸品であることに気付いたとき、長野県には他にも伝統工芸品があるのではないかという疑問を抱くだろう。そこで本学習材を提示する。
- 本学習材は木曾漆器に並ぶ伝統工芸品としての戸隠竹細工である。木曾漆器のことを伝統工芸品というと知った子どもたちは、長野県に他の伝統工芸品はないかと考えることだろう。前時の発言にも見受けられた竹細工を提示し、その成り立ちや現状を知ることで、長野県の魅力の一つとして各地の伝統工芸品に気付くことが期待できる。

(3) 学習の展開

過程	学習活動	予想される子どもの動き	時間	指導と評価
課題把握	1 伝統工芸品という物があるということを知る。	<p style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">----- 学習問題 -----</p> <p>長野県のいいところを探している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良先生のお土産だ。 ・木曾町で買ってきたんだよね。 ・昔からあるんだよね・・・ ○伝統工芸品と言うんだね。 	5'	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の学習材のさじと漆器を提示し伝統工芸品という言葉を確認する。 ・木曾町の伝統工芸品だと強調し学習活動2に繋げる。
	2 他の伝統工芸品の一つとして戸隠竹細工を提示する。	<ul style="list-style-type: none"> ・上田紬！ ・竹細工って何で作るの？ ・どうやったらこんなにきれいにできるのかな。 ○でも地味じゃない？ 	7'	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統工芸品ってこれだけなのかな？という問いかけ。出ないなら前時の発言から学習材を提示する <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">学習材</p> <p style="text-align: center;">戸隠の竹細工</p> </div>
展開	3 動画を視聴し、材料や作っているのは誰かに触れる。	<ul style="list-style-type: none"> ・竹（笹）を細かくして作っているんだね ・こうやってできているんだね。 ○職人さんが手作業で作っているね 	8'	<ul style="list-style-type: none"> ○気に入った人？魅力を感じなかった？など問いかけ、その理由を問うことで学習活動3に繋げる。 ・材料や道具について問う。 ・動画や材料の写真をテレビに提示する。
	4 技術、需要、職人さんの思いに触れる。	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な材料があるんだね。 ・技術を習得するにはとても長い時間が必要なんだね。 ・観光客に人気なんだね。 ・めっちゃくちゃ長持ちするな。 	15'	<ul style="list-style-type: none"> ○インタビューやホームページを基にした資料を配付する。
終末	5 長野県全域の伝統工芸品マップを提示し、長野県の魅力と感想を書く。	<ul style="list-style-type: none"> ・こんなに伝統工芸品があるんだね。 ○長野県には伝統工芸品という魅力もあるんだね。 	10'	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客への需要や、とても長持ちするという魅力を強調する。。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">評価</p> <p style="text-align: center;">長野県の新たな魅力の一つとして各地の伝統工芸品があることがわかる。</p> </div>

2 子どもと題材（略）